

ISO/TC46/WG2 2018-11-15 報告

宮澤彰

日時：2018-11-15 13:30-18:00

場所：ジュネーブ，ISO/CS

出席者：Ms. Kate Dolan (米，議長)，Ms. Patricia Bartels (ISO/CS，MA 事務局)，Ms. Elisabeth Porteneuve (仏)，Mr. Trent Palmer (米)，Mr. Peter Slot (英)，Ms. Elfriede Wischhofer (独)，Mr. 宮澤彰 (日)，Mr Mikael Hjalmanson (スウェーデン)，Mr Jaap Akkerhuis (ICANN)，Ms. Jie Zhang (ITU)，Ms Elisabeth Phelan (UPU)，Ms Yan Zhang (UNECE)

議事内容：

・議長から，状況説明と，進め方の提案。現在の 3166-1, 2, 3 改訂プロジェクトは，9 月 30 日までに DIS 投票をしなければならないスケジュールで大きく遅れている。ただし 6 ヶ月の猶予期間があるので，本格的な改訂を後に回して，とりあえずの改訂を行いたい。とりあえずの改訂については，Elisabeth がドラフト作成を進めている。ついては，1). Review of the draft update of ISO 3166 that will be voted on in 2019 と 2). Begin planning for the more significant revision of ISO 3166 starting in 2019. This will start with a discussion of issues that have been brought to our attention including: a). How will we handle non-country and related entities in the future (such as the EU), b). Do we need to clarify the meaning of administrative subdivisions and the level of information in ISO 3166-2, c) Do we need to include an appeals process.について議論したい。

・この後，Elisabeth による用語の統一について議論がなされた。

・また，当面のマイナー改訂について，コード表は OBP にあるものがこの標準の一部をなすという点の書き方について，議論が行われた。現行のドラフトでは，その部分が書かれていない。

・12 月末までに Elisabeth がマイナー改訂のための WD を準備し，1 月の 20 日までに CD 投票用のドラフトを完成させるというスケジュール。